平成30年２月27日

平成30年第１回神奈川県議会定例会

県民・スポーツ常任委員会資料

（平成30年２月23日付託分）

ス　ポ　ー　ツ　局

目　　次

平成30年度当初予算

ページ

1　平成30年度当初予算の内容【スポーツ局関係】 …… 1

2　平成30年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】…… 2

3　平成30年度一般会計当初予算債務負担行為について【スポーツ局関係】…… 15

平成29年度２月補正予算

4　平成29年度２月補正予算の内容【スポーツ局関係】 …… 16

1　平成30年度当初予算の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）　　（単位　千円）

科目＼内訳	本年度	前年度	比　較	本年度の財源内訳				備　考
				特定財源			一般財源	
				国庫支出金	県　　債	その他		
（款）総務費	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
（項）スポーツ費	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
小　　計	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	187,311	1,990,921	
	－	－	－	－	－	11,808	△11,808	その他特定収入
一般会計　計	2,272,323	2,257,203	15,120	16,091	78,000	199,119	1,979,113	

２　平成30年度一般会計当初予算歳出の主な事業【スポーツ局関係】

(1)　２款　総務費　　10項　スポーツ費

・　生涯スポーツ費　　10,853千円　【予算に関する説明書　86頁】

ア　生涯スポーツ推進事業費

2,840千円

県民がスポーツに親しむきっかけとするため、県民スポーツ月間を実施するとともに、誰もが生涯を通じて健康で明るく豊かな生活が送れるよう、3033運動の普及・啓発により、スポーツの習慣化を図る。

イ　広域スポーツセンター活動事業費

6,041千円

県立体育センター（藤沢市善行）において、競技力向上に向けた医科学的支援及び各総合型地域スポーツクラブの運営指導・相談、人材養成や指導者研修等のほか、スポーツ情報の提供を行う。

ウ　チャレンジデー参加支援事業費

1,287千円

県民の健康・体力づくりを促進するとともに、未病改善の意識を高めるため、日常の運動習慣を身に付けるきっかけとなる「チャレンジデー」に参加する自治体が実施する関連イベント等を支援する。

・　かながわパラスポーツ推進事業費

9,460千円　【予算に関する説明書　86頁】

「かながわパラスポーツ」の普及推進のため、関係市町村等と連携し、かながわパラスポーツフェスタ等を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。

・　競技スポーツ費　　357,843千円　【予算に関する説明書　86頁】

ア　競技スポーツ振興事業費

4,798千円

県民が生涯を通じてスポーツ活動を積極的かつ効果的に推進していくため、スポーツの普及推進に努めた者及び全国大会や国際大会等で活躍した選手等の表彰、「かながわアスリートネットワーク」の企画・運営を行うとともに、市町村対抗形式による「かながわ駅伝」競走大会を開催する。

イ　アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費

42,500千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会に40人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。

ウ　国民体育大会等関連事業費

261,106千円

神奈川育ちの国際レベル選手育成の一助とするため、国民体育大会へ本県選手団として参加する役員、選手・監督の派遣及び競技者の発掘・育成・強化に取り組む競技力向上対策事業等に対して支援する。

エ　パラリンピアン育成事業費

19,439千円

東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、パラリンピック競技大会に20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。

・　障害者スポーツ費　　48,039千円　【予算に関する説明書　86頁】

ア　障害者スポーツ普及推進事業費

41,754千円

障がい者の社会参加を推進するため、全国障害者スポーツ大会及び関東ブロック大会への参加や、スポーツ・レクリエーション活動を支援する。

イ　県精神障害者スポーツ大会開催事業費

4,290千円

精神障がい者の社会参加を推進するため、精神障がい者を対象としたスポーツ大会を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。

ウ　障害者スポーツサポーター養成事業費

1,995千円

障がい者スポーツの振興及び県民の障がい者スポーツに対する理解促進を図るため、障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催し、障がい者スポーツを支える人材を養成する。

・　高齢者スポーツ費　　21,317千円　【予算に関する説明書　86頁】

ア　高齢者スポーツ推進事業費

19,825千円

高齢者の社会参画や健康・生きがいづくりを支援するため、高齢者のスポーツや文化活動の成果を発表する「ゆめかながわシニアフェスタ」等を開催するとともに、富山県で開催予定の全国健康福祉祭（ねんりんピック）に神奈川県選手団を派遣する。

㊐イ　全国健康福祉祭開催事業費

1,492千円

2021年度に本県で開催される全国健康福祉祭（ねんりんピック）の準備のため、実行委員会の設置等を行う。

・　スポーツ施設費　　400,469千円　【予算に関する説明書　86頁】

ア　相模湖漕艇場整備費

118,000千円

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の２kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。

㊐イ　伊勢原射撃場整備費

36,900千円

東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。

・　ラグビーワールドカップ2019開催準備費

292,503千円　【予算に関する説明書　87頁】

ア　ラグビーワールドカップ2019開催準備費

159,173千円

ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、国際試合の誘致や、大会１年前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。

イ　ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金

133,330千円

ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。

・　オリンピック・パラリンピック推進事業費

50,143千円　【予算に関する説明書　87頁】

一部 ㊎ア　セーリング競技・東京2020大会機運醸成費

22,171千円

東京2020大会に向けた機運醸成や、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等を行う。また、東京2020大会に関連するボランティアに関する情報提供や、県民の参加促進等を目的としたイベントを開催する。

イ　事前キャンプ誘致事業費

7,516千円

東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。

・　セーリング競技開催準備費

61,045千円　【予算に関する説明書　87頁】

㊐セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金

30,000千円

東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担する。

㊐・　市町村スポーツ施策推進事業費補助

6,000千円　【予算に関する説明書　87頁】

ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの３か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。

別紙１

ラグビーワールドカップ2019™及び東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み

１　目　的

ラグビーワールドカップ2019™、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会と２年連続で大規模スポーツ大会の開催が予定されていることから、計画的な大会準備を進めるとともに、新たに設ける補助制度等による全県的な機運醸成の取組みを加速・拡大する。

２　予算額　　１７億５，６１２万円

３　主な事業内容

区分	主な事業名及び事業概要	30年度当初予算額
(1) ラグビーワールドカップ2019™に向けた取組み		2億9,250万円
ア　大会開催に向けた準備		
	①　大会成功に向けた開催準備及び機運の醸成 ラグビーワールドカップ2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市の横浜市と連携し、開催準備を行うとともに、国際試合の誘致や、大会１年前イベント、パブリックビューイング等のプロモーション活動を行う。また、他の市町村や企業と連携したイベント等を実施し、県内全域での機運醸成を図る。	1億5,917万円
イ　大会開催に向けた支援		
	②　ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金 ラグビーワールドカップ2019™の開催経費とするため、開催自治体に配分される協賛宝くじの協賛金を（公財）ラグビーワールドカップ2019組織委員会に拠出する。	1億3,333万円
(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた取組み		14億6,362万円
ア　江の島におけるセーリング競技実施に向けた取組み		
	③　セーリングセンター（仮称）の整備 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な運営及び日本人選手の活躍支援を図るとともに、オリンピック後も国際的な大会を円滑に実施し、次代を担うセーラーの育成拠点とするため、艇整備庫等を備えた新たな施設「セーリングセンター（仮称）」（藤沢市江の島）の新築工事を行う。	5億5,000万円
新	④　セーリング競技関係施設整備費 東京2020オリンピック競技大会･セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。	4,670万円
新	⑤　セーリング競技関係施設補修費 東京2020オリンピック競技大会･セーリング競技の開催に相応しい会場を準備するため、湘南港の既存施設を補修する。	3億5,600万円
	⑥　港湾改修費（江の島大橋改修工事費） 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技の成功と、湘南港（藤沢市江の島）の機能強化や江の島地域の活性化を図るため、江の島大橋の拡幅整備等を行う。	2億2,500万円
新	⑦　湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費 東京2020オリンピック競技大会・セーリング競技が開催される湘南港において、外国人観光客の受入環境を向上させるため、多言語案内板やWi-Fi設備を整備する。	340万円
イ　東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成		
一部新	⑧　セーリング競技・東京2020大会成功に向けた機運の醸成 東京2020大会に向けた機運醸成や、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等を行う。また、東京2020大会に関連するボランティアに関する情報提供や、県民の参加促進等を目的としたイベントを開催する。	2,217万円
新	⑨　セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金 東京2020オリンピック競技大会･セーリング競技の盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催経費の一部を負担する。	3,000万円

区分	主な事業名及び事業概要	30年度当初予算額
	ウ　事前キャンプの誘致に向けた取組み	
	⑩　事前キャンプ誘致事業費 東京2020大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。	751万円
	⑪　相模湖漕艇場整備費 東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を図り、相模湖漕艇場（相模原市緑区与瀬）を中心としたスポーツ拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、ボート競技用の２kmコースを新設し、併せて、競技艇・作業艇の整備等を行う。	1億1,800万円
新	**⑫　伊勢原射撃場整備費** 東京2020大会の事前キャンプや全国規模の大会の誘致を行うため、伊勢原射撃場（伊勢原市上粕屋）のライフル射撃場エアライフル射場の紙標的を電子標的に更新する。	3,690万円
	エ　オリンピック・パラリンピックに向けたトップアスリートの育成	
	⑬　オリンピアン及びパラリンピアンの育成支援等 東京2020大会を契機としたスポーツ振興に寄与するため、オリンピック競技大会には40人以上の、パラリンピック競技大会には20人以上の「神奈川育ちのアスリート」が出場することを目標に、有望なアスリート及びその指導者に対して競技活動費等を補助する。併せて、パラリンピック競技の普及及び選手の発掘を目的とした競技イベントを開催する。	6,193万円
	オ　市町村スポーツ施策推進への補助	
新	**⑭　市町村スポーツ施策推進事業費補助** ラグビーワールドカップ2019™と東京2020大会が連続して開催されることを契機に、平成30年度からの３か年をスポーツに関する施策の集中実施期間とし、その期間に両大会の機運醸成等に資する事業を実施する市町村（政令市を除く）に対して補助する。	600万円
	合　　計	**17億5,612万円**

【参考】オリンピック・パラリンピックに関連した取組み

⑮　体育センター・総合教育センター再整備費 ＰＦＩ方式による施設整備や県直営方式による陸上競技場等の改修工事等を行う。 **＜競馬事業収益配分金１億5,000万円を活用＞**	28億7,012万円
⑯　オリンピック・パラリンピック教育の推進 県内の各校でのオリンピック・パラリンピック教育の理解促進のため、小学校にトップアスリートを招いて体験授業を行うとともに、高等学校でパラスポーツのアスリートによる特別授業を開催する。	137万円

別紙２

ラグビーワールドカップ 2019™に向けた取組み

１　目的

ラグビーワールドカップ 2019™の横浜開催を成功させるため、共同開催都市である横浜市やその他県内市町村、企業等と連携し、開催に向けた準備や大会の機運醸成、ラグビー競技の普及を推進する。

２　予算額

2 億 9,250 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額(※)
(1) ラグビーワールドカップ 2019™の開催準備及び機運醸成	
① 横浜市（共同開催都市）との共同事業 共同開催都市である横浜市と連携し、交通・警備やファンゾーン（注１）の計画作成、シティドレッシング（注２）、ボランティアの募集など大会に向け必要な準備を行うほか、国際試合の誘致、大会１年前イベントなど、関連イベントを開催し、大会の機運醸成に取り組む。	14,087
② 県内市町村・企業等との連携 県内全域で大会の成功に向けた機運醸成を図るため、市町村と連携し、県内キャラバンイベントやパブリックビューイング等普及啓発イベントを実施する。また、企業・大学等と連携しラグビー体験イベント等を行う。	1,829
(2) 大会開催に向けた支援	
大会運営を支援するため、（公財）ラグビーワールドカップ 2019 組織委員会に対して協賛宝くじの協賛金を拠出する。	13,333

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

（注１） パブリックビューイングやグッズ販売コーナー等が設置されるイベントスペース。

（注２） 開催自治体においてラグビーワールドカップ開催を周知するための装飾や演出（看板、横断幕、のぼり等の掲示等）。

（パブリックビューイングの様子）

別紙３

（県土整備局計上事業）

一部新　東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技開催に向けた取組み（湘南港の港湾施設の整備・改修）

１　目的

東京 2020 オリンピック競技大会・セーリング競技の円滑な実施を支えるとともに、将来にわたってレガシーとして活用する湘南港の港湾施設等を整備・改修する。

２　予算額　　総額　＜11 億 7,770 万円＞

３　内容

(1)　セーリングセンター（仮称）整備費
湘南港内に艇整備庫等を備えた「セーリングセンター（仮称）」を新築する。

新 (2)　港湾修築費（湘南港トイレ改修工事設計費等）
江の島島内のトイレ改修に必要な設計等を行う。

新 (3)　港湾補修費（湘南港浮桟橋等補修費）
湘南港マリーナ港区の浮桟橋等、既存施設を補修する。

(4)　港湾改修費（公共事業）（江の島大橋改修工事費）
江の島大橋の拡幅整備等を行う。

４　対象箇所

別紙４

一部新　東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた機運醸成

１　目的

東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向け、江の島で開催されるセーリング競技をはじめ、東京 2020 大会の機運醸成に取り組むとともに、東京 2020 大会関連ボランティアへの参加促進に向けた取組みを行う。

また、県内各地に事前キャンプを誘致し、視察等の受入れを行う。

２　予算額　5,968 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	30 年度当初予算額
(1) 神奈川からの盛り上げ	
一部新 ① セーリング競技・東京 2020 大会機運醸成費 親子向けなどの海上体験会及び市町村等のイベントと併せて陸上で行う出張型体験会等の各種セーリング体験会や大会２年前イベントを開催するほか、大会の意義を県民に広く伝えるための教室の実施など、セーリング競技をはじめとした大会全体の機運醸成に取り組む。 また、東京 2020 大会に関連するボランティアに関する情報提供及び県民の参加促進等を目的としたイベントの実施や、実行委員会を立ち上げ、聖火リレーの県内ルートの検討を行う。	2,217
新 ② セーリングワールドカップシリーズ江の島大会の開催支援 オリンピックの盛り上げにはずみをつけるとともに、セーリング競技の普及拡大等を図るため、開催経費の一部を負担し、大会の成功に向けて支援する。	3,000
(2) 事前キャンプの推進	
③ 事前キャンプの誘致 東京 2020 大会の各国・地域の事前キャンプを県内に誘致するため、オール神奈川での誘致活動を実施するとともに、視察等の受入れを行う。また、「KANAGAWA 事前キャンプガイド」のホームページでの運用や、関係自治体と連携し、事前キャンプの受入れが決定した国々との交流事業等を実施する。	751

ブータン王国選手と地元高校生との交流事業の様子

海上体験会の様子

別紙５

一部新 事前キャンプ等に対応した県立スポーツ施設の整備

１　目的

相模湖漕艇場及び伊勢原射撃場について、東京 2020 大会の事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を図り、スポーツの拠点づくりや周辺地域の賑わいを創出するため、施設等の整備を行う。

２　予算額

1 億 5,490 万円

３　事業内容

(1) 相模湖漕艇場整備費　1 億 1,800 万円

①　２ｋｍボートコースの整備

事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を行うため、現在１ｋｍのボートコースを２ｋｍのコースに整備する。

②　競技艇の整備

全国大会等で使用する競技艇 13 艇を整備する。

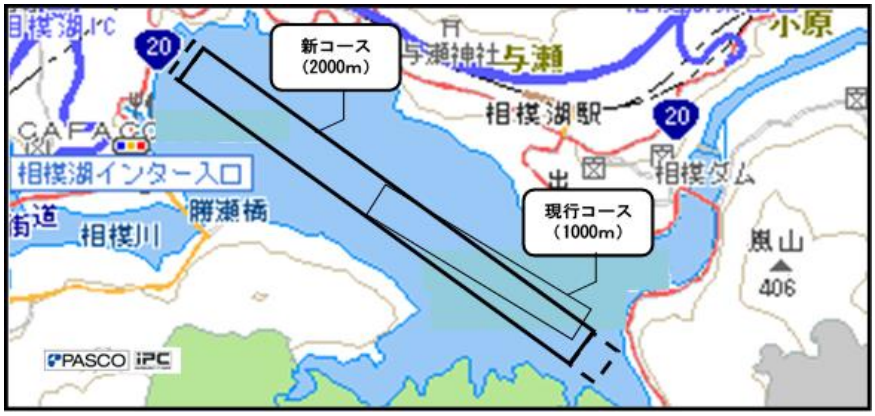
③　作業艇船外機の更新

大会時の選手・役員の移動やボートコースの維持管理等に使用している作業艇の船外機が老朽化したため、更新する。

新 (2) 伊勢原射撃場整備費　　3,690 万円

事前キャンプや全国規模の競技大会の誘致を行うため、ライフル射撃場エアライフル射場の紙標的 26 台を電子標的に更新する。

【相模湖漕艇場　新２km コースのレイアウト】



【競技艇】

【伊勢原射撃場　エアライフル射場】

別紙６

かながわパラスポーツの推進

１　目的

誰もが、「いつでも」「どこでも」「いつまでも」スポーツに親しめる生涯スポーツ社会の実現に向けて、また、「ともに生きる社会かながわ」の実現に向けて、すべての人が自分の運動機能を活かして同じように楽しみながらスポーツをする、観る、支える「かながわパラスポーツ」を推進する。

２　予算額

7,693 万円

３　事業内容

（単位：万円）

主な事業の概要	予算額
(1) かながわパラスポーツの普及推進	
① かながわパラスポーツ推進事業費 県内各地で、関係市町村等と連携し、かながわパラスポーツフェスタを開催するとともに、市町村等が実施するイベントにおいて、障がい者スポーツのミニ体験会を開催する。また、「かながわパラスポーツ」を地域で普及推進するため、かながわパラスポーツコーディネーターの養成を行う。	946
(2) 障がい者スポーツの推進	4,803
② 障害者スポーツ普及推進事業費 全国障害者スポーツ大会の予選会を兼ねた県障害者スポーツ大会（６競技７種目）を開催するとともに、全国大会（関東ブロック大会含む）への県選手団の派遣や、初級障がい者スポーツ指導者の養成等を行う。	4,175
③ 県精神障害者スポーツ大会開催事業費 精神障がい者の社会参加を推進するため、精神障がい者を対象とした複数の競技種目によるスポーツ大会を開催し、スポーツに親しむ機会を提供する。	429
④ 障害者スポーツサポーター養成事業費 年間100名の障がい者スポーツサポーターの養成を目指し、県内各地で障がい者スポーツサポーター養成講習会を開催する。	199
(3) パラリンピアンの育成	
⑤ パラリンピアン育成事業費 東京2020パラリンピック競技大会で活躍が期待される有望なアスリートに対して、遠征費や競技用具の整備費等を補助するとともに、指導者に対して、コーチプログラム参加経費等を補助する。また、パラリンピック選手の発掘等のため、パラリンピック競技体験会を開催する。	1,943

(※)各表中の金額は、表示単位未満切捨てのため合計と符号しない。

（参考）平成30年度スポーツ局主要事業体系図

				（単位:万円）	分類
1 誰もが生涯を通じて楽しめるスポーツ活動の推進	(1) 楽しみながら行うスポーツへのきっかけづくり	ア	生涯スポーツ推進事業費	284	①
		イ	広域スポーツセンター活動事業費	604	①
	(2) スポーツに親しむ意欲や態度の育成	ア	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(284)	①
		イ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(604)	①
	(3) スポーツを行う習慣の確立	ア	チャレンジデー参加支援事業費	128	①
		イ	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(284)	①
		ウ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(604)	①
	(4) スポーツを通じた健康・生きがいづくり	ア	高齢者スポーツ推進事業費	1,982	①②
		新 イ	全国健康福祉祭開催事業費	149	①
		ウ	生涯スポーツ推進事業費（再掲）	(284)	①
		エ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(604)	①
2 スポーツ活動を拡げる環境づくりの推進	(1) スポーツ活動の環境整備	ア	相模湖漕艇場整備費	11,800	①
		新 イ	伊勢原射撃場整備費	3,690	①
		ウ	障害者スポーツサポーター養成事業費	199	①
		エ	広域スポーツセンター活動事業費（再掲）	(604)	①
	(2) 障がい者スポーツの推進	ア	かながわパラスポーツ推進事業費	946	①
		イ	障害者スポーツ普及推進事業費	4,175	①②⑦
		ウ	県精神障害者スポーツ大会開催事業費	429	①
		エ	障害者スポーツサポーター養成事業費（再掲）	(199)	①
		オ	パラリンピアン育成事業費	1,943	①
	(3) アスリートの育成	ア	競技スポーツ振興事業費	479	①
		イ	アスリート育成事業費・アスリート育成指導者支援事業費	4,250	①
		ウ	国民体育大会等関連事業費	26,110	①
		エ	パラリンピアン育成事業費（再掲）	(1,943)	①
3 オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み	(1) 大会成功に向けた開催準備	ア	ラグビーワールドカップ2019開催準備費	15,917	①
		イ	ラグビーワールドカップ2019協賛宝くじ拠出金	13,333	①
		ウ	セーリングセンター（仮称）整備費	〈55,000〉	
		新 エ	セーリング競技関係施設整備費	〈4,670〉	
		新 オ	セーリング競技関係施設補修費	〈35,600〉	
		カ	港湾改修費（江の島大橋改修工事費）	〈22,500〉	
		新 キ	湘南港における県有施設外国人観光客受入環境整備事業費	〈340〉	
	(2) 大会を契機としたスポーツの普及推進	一部 新 ア	セーリング競技・東京2020大会機運醸成費	2,217	①
		新 イ	セーリングワールドカップシリーズ江の島大会開催費負担金	3,000	①
		ウ	事前キャンプ誘致事業費	751	①
		エ	相模湖漕艇場整備費（再掲）	11,800	①
		新 オ	伊勢原射撃場整備費（再掲）	3,690	①
		新 カ	市町村スポーツ施策推進事業費補助	600	②

（注）（ ）は再掲。〈 〉は他局計上事業で関連する事業（総額11億8,110万円）。

（注）分類の凡例

①全市町村
②政令市を除く市町村
③政令市・中核市を除く市町村
④政令市・中核市・保健所政令市を除く市町村
⑤横浜市、川崎市を除く市町村
⑥町村のみ
⑦特定市町村
⑧その他

※ 分類は事業の対象区域（効果が及ぶ区域）を示す。
例：相模湖漕艇場整備費（施設整備）は県内各地から利用者が見込まれるため①に分類。

3　平成30年度一般会計当初予算債務負担行為について【スポーツ局関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定)

事　　項	限　度　額	区　分	期　間	金　　額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
西湘地区体育センター指定管理費	87,102	前年度末までの支出(見込)額	平成26年度～平成29年度	52,315	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成31年度	34,787		その他	388
					一般財源		34,399
武道館指定管理費	153,865	前年度末までの支出(見込)額	平成26年度～平成29年度	92,407	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成31年度	61,458		その他	4,102
					一般財源		57,356
相模湖漕艇場指定管理費	70,430	前年度末までの支出(見込)額	平成26年度～平成29年度	42,258	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成31年度	28,172		その他	398
					一般財源		27,774
スポーツ会館指定管理費	91,545	前年度末までの支出(見込)額	平成26年度～平成29年度	55,066	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成31年度	36,479		その他	3,576
					一般財源		32,903
山岳スポーツセンター指定管理費	46,695	前年度末までの支出(見込)額	平成26年度～平成29年度	28,017	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成31年度	18,678		その他	328
					一般財源		18,350

(参考)宮ケ瀬湖カヌー場指定管理費関係

事　　項	限　度　額	区　分	期　間	金　　額	左 の 財 源 内 訳		
宮ケ瀬やまなみセンター等指定管理費	731,130 (89,945)	前年度末までの支出(見込)額	平成27年度～平成29年度	292,452 (35,978)	特定財源	国庫支出金	－
						県　　債	－
		当該年度以降の支出予定額	平成30年度～平成32年度	438,667 (53,956)		その他	6,627 (510)
					一般財源		432,040 (53,446)

※　宮ケ瀬やまなみセンター等指定管理費には、宮ケ瀬やまなみセンター（政策局所管）、宮ケ瀬湖集団施設地区及び鳥居原園地（環境農政局所管）と宮ケ瀬湖カヌー場（スポーツ局所管）の３施設分の指定管理費が含まれており、政策局でとりまとめている。（　）は、宮ケ瀬湖カヌー場にかかる額（内数）を示す。

4　平成29年度２月補正予算の内容【スポーツ局関係】

（一般会計）　　（単位　千円）

内訳 / 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説　明
				特　定　財　源			一般財源	
				国庫支出金	県　債	そ の 他		
（款）総務費	2,257,203	△47,432	2,209,771	△1,992	－	129,921	△175,361	
（項）スポーツ費	2,257,203	△47,432	2,209,771	△1,992	－	129,921	△175,361	
小　　計	2,257,203	△47,432	2,209,771	△1,992	－	129,921	△175,361	
	－	－	－	－	－	24,613	△24,613	その他特定収入
一般会計　　計	2,257,203	△47,432	2,209,771	△1,992	－	154,534	△199,974	